

平成30年度氷川保育園事業報告・決算報告（抜粋）

事業概況

平成30年度も、職員のキャリアアップを目指し保育に取り組みました。年齢別発達状況・健康管理・食育・職員研修の各項目に沿って保育リーダーを中心に、クラスの目標達成度について話し合いながら保育を進め、一人ひとりの子ども達の発達や成長を全職員で共有し保育に取り組みました。また、今年度より実施された保育士キャリアアップ研修では、全保育士が受講し各分野において資質の向上に努めました。

運営状況では、児童処遇・職員処遇とも事業計画に沿った活動を実施し予算の執行に努めました。施設整備では、多目的総合遊具の導入や、保育室等出入り口引き戸交換工事を実施することが出来ました。今年度も3歳未満児の割合が全園児の40%を占め、安全対策や生活環境に配慮しながら保育に取り組んできました。年間園児充足率も84%と安定し、施設整備積立金や備品購入積立金を計上し、将来への財源確保に努めることができました。

詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		平成31年3月31日
資産・負債の内訳		氷川保育園
資産の部		***
1. 流動資産		***
流動資産合計		31,165,731
2. 固定資産		***
固定資産合計		259,653,607
資産合計		290,819,338
負債の部		***
1. 流動負債		***
流動負債合計		4,851,748
2. 固定負債		***
固定負債合計		13,101,134
負債合計		17,952,882
差引純資産		272,866,456

拠点区分貸借対照表			平成31年3月31日
			氷川保育園会計
		借方	貸方
流動資産		31,165,731	
固定資産		259,653,607	
資産の部合計		290,819,338	
流動負債			4,851,748
固定負債			13,101,134
負債の部合計			17,952,882
基本金			17,970,000
国庫補助金等特別積立金			6,400,000
その他の積立金等			89,000,000
次期繰越活動収支差額			159,496,456
純財産の部			272,866,456
負債・純財産の部合計			290,819,338

拠点区分資金収支計算書				平成31年3月31日
				(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日
		勘定科目	氷川保育園会計	
決算の状況	事業活動	事業活動収入計		127,045,320
		事業活動支出計		102,960,898
		事業活動資金収支差額 (-)		24,084,422
	施設整備	施設整備等収入計		0
		施設整備等支出計		3,719,240
		施設整備等資金収支差額 (-)		-3,719,240
	その他の活動	その他の活動による収入計		0
		その他の活動による支出計		19,000,000
		その他の活動資金収支差額 (-)		-19,000,000
		予備費 ()		0
		当期資金収支差額合計 = + + -		1,365,182
		前期末支払資金残高		24,948,801
		当期末支払資金残高 (+)		26,313,983

会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。